

ICTを活用した学習活動の重点化
～オンライン会議システムの活用事例～

算数・数学科の学習において、子供たちの思考深めるために、オンライン会議システムの様々な機能を利用して、意見交流を行ったり、効率的に授業を進めたりすることができるICTを活用した事例について紹介します。



オンライン会議システム Google Classroom での活用例

	小学校 第3学年 「数の表し方やしくみを調べよう」	中学校 第1学年 「文字式」
<p>授業の前に</p> <p>○事前課題を配付できます。 ○フォームを使って、児童生徒の一人一人の考えや予想を収集(記述式または選択式で回答)するとき、素早く集計ができます。</p>	<p>【事前課題】 身の回りの「10000より大きい数」はどんなところにあるかな?</p> <p>児童はフォーム(記述式アンケート)を使って提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球場に入る人の数 ・ゲーム本体の代金 ・地球1周の長さ 	<p>【事前課題】 $a+a+a$を計算すると、答えはどうなる?その理由は?</p> <p>生徒はフォーム(選択式アンケート)を使って提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$3a$ ・a^3 ・aaa
<p>授業の中で</p> <p>○収集した情報を全員で共有できます。 ○Meet(ビデオ会議ツール)を使って、全体への講義や討議、グループでの協議ができます。 ○Jamboard(ホワイトボードと同様に、複数の人がペンで図を書いたり付箋を貼ったりすることができる機能)を使って意見を出し合うことができます。</p>	<p>教師は生徒の事前の考えや予想の集計結果をグラフ等で全員へ提示</p>	
	<p>【課題】 10000より大きい数について調べよう</p> <p>意見の交流</p> <p>今までの数との共通点と違いは何だろう?(123456円は何円と読む?1234567円ならどう読む?)</p>	<p>【課題】 $a+a+a$の計算方法を考えよう</p> <p>意見の交流</p> <p>$2a+3a=5a$の計算は正しいことを説明し、それを使って$a+a+a$の答えを考えよう!</p>
	<p>○ Meetを使った授業展開</p> <p>教員 …課題の提示、発問、(意図的)指名、交流等</p> <p>児童生徒…個人思考、発言、意見の交流等</p> <p>○ Jamboardを使ったグループでの協議</p>	
<p>授業の後に</p> <p>各自が作成したレポートを提出したり、個別に質問を受けたり、テスト付きの課題を提出したりして、学びを深めることができます。</p>	<p>児童は</p> <ul style="list-style-type: none"> ○レポートの提出 「10000より小さい数との共通点に関する考察(位取りなど)」 ○質問の提出 ○テスト付きの課題の提出 	<p>生徒は</p> <ul style="list-style-type: none"> ○レポートの提出 「aの係数が小数や分数の場合に関する考察」 ○質問の提出 ○テスト付きの課題の提出
	<p>採点 更なる課題の提示 教師によるフィードバック</p>	